



電話番号認証システム 「Call Certify」製品紹介

カレット株式会社

個人情報の保護を 最高の水準に

多くのウェブサービスで採用されている、ID・パスワードによる認証方式は、フィッシングやなりすまし等へ繋がりがやすく、ネットサービスがあらゆる生活と直結している昨今では、これだけのセキュリティでは不十分な時代となりました。

入力された電話番号に発信し、音声でその瞬間だけパスワードを確認することができるシステム「Call Certify」は、その課題をクリアするために開発された、次世代型の認証システムです。



1 記録に一切残らないパスワードを実現

従来のメールやSMSを利用したパスワード通知の仕組みでは、内容が受信端末に残ってしまうという問題は絶対に避けられないものとなっております。

本システムは、登録した電話番号宛にパスワードを直接音声で通知することから、パスワードを知ることができるのは、その瞬間だけ。記録に全く残らないパスワードの通知方法を実現いたしました。

2 なりすましやフィッシングができない状況を実現

登録した電話番号宛にパスワードを直接音声で通知することから、当然、パスワードを知ることができるのは、その番号で受信が行える端末を所有している本人のみ。

「電話」という本来持っている機能を十二分に活用することにより、なりすましやフィッシングが全く入り込めない状況を実現いたしました。

3 固定電話機を含む全ての電話機に対応

音声での通知という特性を利用することで、従来のウェブシステムで必ず直面していた、端末への依存性をゼロにすることが可能となりました。

電話の機種に一切依存することなく、携帯電話、スマートフォンはもちろん、既存の固定電話からも利用できます。

4 設備投資が不要。導入コストを最小限に

認証には手持ちの電話機を利用するため、認証専用デバイスなどの設備投資が不要。導入時にかかるコストを最小限に抑えることができます。

電話機へのソフトウェアのインストール等も一切不要です。

5 稼働中のシステムや顧客データベースとの連携も可能

新規での導入以外に、稼働中のウェブシステムへの組み込みや、顧客データベースとの連携も可能です。

例えば、構築済みの新規登録画面で会員のなりすまし防止のために、本システムにて認証した後、確認済みの正当なユーザとして本登録させる、というような流れにすることができます。

6 手間を極限にまで抑えたシンプルな構造

本システムを構築するにあたり、重点を置いた課題が、「いかに手間を要するステップを排除したシンプルな構造にできるか」ということ。

既存の認証構造に数ステップ増えるだけのわかりやすさから、お客様側にも企業様側にも意識させることなく利用でき、「考える」という時間をなくすことで、簡潔に手早く認証を行える構造となっております。

従来の新規ユーザー登録システム



個人情報の確認手段がないため、電話番号等を偽り登録できてしまう

「Call Certify」導入後の新規ユーザー登録システム



実際に有効な電話番号へ発信し、唯一無二の端末へ認証用パスワードを通知しているため、登録情報の正当性の担保が登録時点で行える

EC サイト

セキュリティに重点を置かねばならないサイトとして代表的な例が、ECサイト。

顧客情報の流出等の防止策として、本認証システムを組み込むことで、セキュリティを飛躍的に向上させます。

電話番号認証がワンタイムパスワードとして機能し、手軽でかつ安心した買い物ができる！

SNS

SNSはもはや、個人情報の集合体とも言えるほどで、管理する情報にも機密性が重要視されております。

Twitterの情報流出など、大手の管理体制であっても、認証情報が流出することは多々あります。

第2の認証システムが追加されたことによって、従来の突破のされ方が完全に不可能に！

